はなまる配信

【学校教育目標】　「学びのえがお」いっぱい　西唐津小

きんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより　第　93　号
令和8年10月　8日(木)
文責　校長　　古川　雅

学校 HP

水曜日、子どもたちの様子から

秋晴れのさわやかな天候が続いています。子どもたちにとっても過ごしやすい環境で、校内で元気に活動をしています。練習が始まったばかりで気が早いですが、運動会当日も今のような気候で開催することができればと願っています。

これから、お家での話の中で、運動会に関わることが増えてくると思います。しっかりと話を聞いてあげて、子どもたちの応援団になってあげてください。時には、「きつい」「めんどくさい」「やりたくない」などの言葉が出てくることもあるかもしれません。そこは、プラスの声掛けで「がんばってるね」「大丈夫だよ」「当日楽しみにしているよ」などの言葉を返してあげてください。









２日続けての１年生の話題になりましたが、１年生は地域の方でもある玄海みらい学園の池田先生をお迎えして、「走り方教室」が行われました。

はしごのような器具の上を、両足をそろえてぴょんぴょんと走ったり、片足でけんけんで走ったりと体の使い方、足の動かし方などを学んでいました。





３年生は音楽の学習、「パフ」という曲のリコーダー演奏の練習していました。
ただリコーダーの演奏を繰り返すだけではなく、リズム遊びを取り入れて手拍子でリズムと階名を覚えるゲームを取り入れて、楽しく学習に参加をしていました。









５年２組は学級会でした。議題は「外で遊びたくなる方法を考えよう」でした。
クラスのみんなが外に出て遊ぶためにはどうしたらいいかを、話し合っていました。
「みんなが楽しめる遊びを決める」「外に出る時間を決める」などいろいろな意見が出ていました。